

2018年度

**NPO法人 ネットワーク・フェニックス
活動計画書**



<http://npo-phoenix.jp>

I 設立趣旨・目的

この法人は、新潟県中越大震災などの自然災害により甚大な被害に遭遇した地域及び住民のために、復興を支援する様々な活動を行い、ネットワークを創り、全国へ向けて伝えることによって、新潟県全体の経済を活気付け、活性化し、観光産業を軸にして、新しいブランドの創設を図り、地域経済の発展に率先して貢献する事を目的とする。

訪れる人にとって魅力的な街であること

それは、子どもたちが誇りをもって暮せる街

そして、創り出せるのは唯一我々大人たちの思いから・・・

II 活動概要

1) 「長岡花火発信事業」 ～長岡の誇りを次世代に～

(啓蒙関係委員会)

未来を担う次の世代に、長岡市民の誇り、宝である「平和を祈る長岡花火」の想いや物語をしっかり伝えていくとともに、長岡花火ブランドの価値をさらに高めていくための戦略が求められます。「長岡の誇りを次世代に」を基本理念とし、「長岡花火の裾野の拡大(ひとづくり)」と「長岡花火ブランドの磨き上げ」という2つの柱を掲げ活動を行います。

① 長岡花火普及啓発事業

- ・ 戦災や自然災害からの復興を遂げた長岡市。その復興魂から生まれた長岡まつり大花火大会やフェニックス花火を、築き上げてきた先人たちの心を次代を担う子どもたちに伝え、ここ「故郷長岡」に誇りを感じてもらえるよう小中学校を中心に学校へ出向き出張授業を行います。

(一般社団法人長岡青年会議所や他団体と協力して実施)

② 長岡花火発信事業

- ・ 長岡花火情報室の運営を行い、市内外からの来場者に向け、通年で長岡花火の普及啓発を図ります。また長岡まつり大花火大会の宣伝及び総合案内業務を一般財団法人長岡花火財団と協力し訪れる方々に長岡の魅力を発信するとともに、おもてなしの心で長岡花火ファンの増大を図ります。
- ・ シティホールプラザアオーレ長岡シアターを活用し、フェニックス花火コンテンツをはじめ長岡花火のルーツ、ハワイ・ホノルルとの友好の花火など長岡花火ブランド発信ツールの構築や講演会を通年で実施します。
- ・ 長岡で開催されるコンベンションや視察、市内企業、団体向けに場所を選ばず講演できるコンテンツや体制の構築を図ります。

2) 「花火打上支援事業」 ～大イベントを全国へ発信して地域を活性化する～

(ボランティア関係委員会)

2005年8月以来、13年間、2004年10月の新潟県中越大地震からの一日も早い復興を祈願し、またご支援いただいた多くの方々への感謝のシンボルとして、「復興祈願花火フェニックス」と題し、世界一として誇れるような壮大な規模の花火を打ち上げ実現することができました。この花火を復興のシンボルとして、新潟県中越大地震などの自然災害により甚大な被害に遭遇した地域及び市民のために、地域活性化など様々な活動を行い、ネットワークを創り、全国へ向け「支援に対する感謝」「復興への想い」を伝えることによって、新潟県全体の経済を活気付け、活性化し、観光産業を軸にした、新しいブランドの創設を図り、地域経済の発展に率先して貢献する事を目的とします。

慰霊、復興、平和を祈る長岡花火を発信することを目的に、「復興祈願花火フェニックス」のネットワークを構築し、日本・世界における復興、そして平和の花火としての「ブランド」に育てていきたいと考えます。「復興祈願花火フェニックス」を通じて、人と人、地域と地域が、結びつきを育み、地域の枠を超え世界へ発信するために活動します。

●一般財団法人長岡花火財団フェニックスボランティア部会 業務支援●

① フェニックス花火協賛金募金事業

- ・長岡まつり大花火大会前及び当日に市民を含む全ての来場者に向けてフェニックス花火打上げ協賛金を募ります。打ち上げ費用を募るといった目的の他に募金活動に参加する人、協賛金を託す人、フェニックス花火はそのすべての人たちの花火であり、みんなで打上げているという意識の定着を図ります。
- ・街頭募金、振込、店頭協賛金箱、シール協賛、支援自動販売機、その他全ての協賛金の管理を行います。また、ホームページ等で協賛金街頭募金場所や店頭協賛金設置場所の広報、協賛金金額の逐次発表、(振込で希望者に)協賛者名の記載を行います。
- ・協賛者に対しての報告、御礼など実施しフェニックス花火と協賛者の結びつきを強化し安定した協賛金の確保と長岡花火ファンの確立を目指します。

② 長岡まつり大花火大会フェニックス観覧席の設営・運営業務

- ・信濃川大手大橋下流右岸運動公園に設営するフェニックス席(エリア・テーブル)を中心とした花火観覧席の設営管理、入退場管理、案内誘導を行いお客様に安全で快適に花火を観覧いただけるよう設営・運営をします。
- ・フェニックス席内におもてなし広場として地元食材を使用した飲食出店者を募り管理・運営を行います。

③ 長岡まつり安全対策業務支援

- ・長岡まつり安全対策部会への参加、連携、情報共有することで安全で快適な花火大会運営に協力します。

- ④ 長岡まつり大花火大会及びフェニックス花火の広報、PR活動
 - ・長岡まつり大花火大会の宣伝及び総合案内を行います。またフェニックスビジョンを活用し長岡まつり当日の安全誘導及び情報発信を行います。

- ⑤ 長岡花火関連商品（公式グッズ）販売及び管理
 - ・長岡花火財団発行の書籍、DVDなどの管理をします。

3) プロジェクト事業 ～「ひとづくり・まちづくり」事業～

（新規事業系委員会、広報・渉外関係委員会）

長岡市には長岡花火をはじめ、歴史、文化、自然、景観、特産物など多くの地域資源（長岡ブランド）があります。これらの地域資源を発掘し、磨き上げ、発展させることにより地域の魅力や価値の向上を図り、更なる地域の活性化を目指します。「長岡ブランド」を県内外に発信するため、各地域の方々とのネットワークの充実を図り各地域の魅力や多様な地域資源を一体（ネットワーク）となって広く発信（シティプロモーション）します。これらの活動を通じ、ふるさとへの愛着と誇りをもち、地域の未来を担う柔軟でたくましい人材や郷土愛と志を抱き、国際社会に羽ばたく人材を育てるとともにまちづくりや地域活動のリーダーを育成します。地域社会が抱える課題は、複雑・多様化し、従来の行政サービスだけでは十分に対応できないケースが増加しています。地域の課題を解決するには、市民自らが組織したNPOや地域活動団体などの活動が重要となってきています。市民活動と行政が対等な立場でそれぞれの役割を明確にしなが、協力・連携する「市民協働」による「まちづくり」を積極的に行います。

また、地域経済の活性化を目的にフェニックス花火をはじめとする「長岡ブランド」関連の商品やイベントを企画・開発・販売・運営し、収益をフェニックス花火打ち上げ費用として一般財団法人長岡花火財団へ協賛するとともに自主事業に充当します。

- ① 長岡ブランド発信事業
 - ・「長岡花火」をはじめとする「地域の宝」＝「長岡ブランド」の価値をさらに高めていくための裾野の拡大（ひとづくり）と磨き上げ
 - ・慰霊・復興・平和を祈る花火の打ち上げ協力

- ② 市民協働による活力あるまちづくり事業
 - ・協働を担う人材の育成
 - ・市民力・地域力の活用と市民活動の促進
 - ・地域間交流とネットワーク化の推進
 - ・地域資源を活用した情報発信と地域活性化の推進
（ながおか食の陣・B級グルメ推進委員会・長岡米百俵フェス）
 - ・フェニックスカップジュニアバレーボール大会の実施

- ③ 地域独自の商品開発・販売事業により経済の活性化を推進する活動
 - ・フェニックス画像・映像使用商品の開発・販売（カレンダー・DVD販売中）
 - ・長岡花火関連商品（公式グッズ）の販売や販路拡大

4) 中心市街地活性化事業 ～まちなか賑わい創出事業～

（広報・渉外関係委員会）

●まちなか情報発信事業●

- ・大型LEDビジョン「まちかどフェニックスビジョン」を活用した情報発信
- ・長岡まつりやホコ天、中心市街地などイベントでの活用
- ・アオーレ長岡の大型ビジョンとの連携・活用についての検討
- ・地域企業のPRや商品・イベント情報の発信ツールとしての活用ルートの構築

5) 委託運営・ソリューションサービス事業

（広報・渉外関係委員会）

市民、行政、企業が求めるサービス・事業が多様化する中、様々な業務上の問題点の解決や要求の実現を行うための事業の受託やより効果的なシステム開発・構築を行います。多様化するニーズによる「新しい公共」のサービスを提供し、市民協働の礎となる活動を行います。

- ① 長岡花火関連事業
 - ・長岡花火普及啓発業務
 - ・フェニックス花火協賛金募集・管理業務
 - ・長岡花火関連商品販売委託業務
 - ・長岡まつり大花火大会有料観覧席チケットコンビ二販売調整委託業務
 - ・フェニックス団体席チケット販売委託業務
- ② 中心市街地活性化関連事業
 - ・まちなか情報発信事業
 - ・市政情報上映管理業務